



利用者が3万人を突破した子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」



昨年は過去最高となる31億円もの売上を記録したイチゴやナスなどの園芸作物



来年4月には再編校「やまと小学校」が開校



4月1日から利用開始の柳城児童公園遊具



大型の興行が増え文化芸術の中心として稼働する市民文化会館は利用者30万人を突破



令和6年度 金子市長の

所信表明



所信表明全文

柳川の持つ魅力をさらに高め 未来を担う次の世代につなげていく

金子健次市長は2月26日、令和6年第2回柳川市議会定例会で、令和6年度の市政運営に臨む所信を述べました。内容を要約して紹介します。

はじめに、1月18日と2月6日に本市消防職員が酒気帯び運転の容疑で逮捕されたことについて、深くお詫びを申し上げます。市民の模範となるべき市職員が飲酒運転をしたことは決して許されるものではありません。事実関係を確認して厳正に対処し、一日も早い信頼回復に努めます。

1月1日に発生した能登半島地震で被災した地域のため、石川県穴水町へ職員を派遣しました。今後も被災地の早期復興に協力していきます。

さて、4期目の重点施策として掲げた子育て支援は、「このゆびとまれ」の整備に続き、昨年4月、むつごろうランドに待望の大型複合遊具が完成しました。週末を中心に、市内外からの多くの親

子連れなどでにぎわいを見せたいです。

また、小中学校の再編は、再編する学校ごとに教職員や保護者、地域住民による再編協議会を設置し、協議を進めているところです。再編する学校の中で最も早く大和町地区に開校する小学校の名前が「やまと小学校」に決定し、来年4月の開校へ向けて準備を進めています。今後も、学校教育をより充実させ、子どもたちのより良い教育環境を整備するため、学校再編を進めてまいります。

それでは、令和6年度の施策の一端を述べさせていただきます。

若い世代の希望を叶え
柳川の子育てや
暮らしに幸せを感じる

「人づくり」

若い世代が、柳川での子育てや暮らしに幸せを感じられるように、応援金による支援や子ども医療費の助成拡大に取り組みます。また、筑後地区で初となる学

校教育支援センターを新設する他、小中学校の再編に取り組みます。

●主な事業

▽子ども医療費の助成拡大
▽出産応援金と入学応援金の給付▽行政区主体の遊具設置補助▽幼児に対応した立花いこいの森公園トイレ建て替え▽物価高騰による給食費の負担軽減▽筑後地区で初となる学校教育支援センターの新設

水郷柳川の
風情や快適さに共感し
人を惹きつける

「まちづくり」

柳川の特色を活かして、住む人にとっても訪れる人にとっても魅力的なまちづくりを目指します。また、交付率が大きく向上したマイナンバーカードを活用した自動交付機による交付を推進し、デジタル社会の構築に取り組みます。

●主な事業

▽西鉄柳川駅周辺と沖端水天宮周辺の電線地中化▽沖端水天宮周辺の柳並木整備▽柳川庁舎改修と増築庁舎の整備▽

柳川の地域資源や
産物を誇れる

「しごとづくり」

農漁業は、柳川の基幹産業です。農漁業の振興を図るため、農産物を使った特産品づくりや、柳川産海苔のブランド化などに引き続き取り組みます。また、若者が柳川で働き続けることができるように企業誘致に積極的に取り組みます。さらに、4月から6月まで開催される国内最大規模の観光プロモーション「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」を契機に、着地型観光の充実や滞在力強化、観光消費額増加などにも取り組みます。

●主な事業

▽企業誘致の推進▽観光DMOの推進▽博多和牛ブランドや柳川産海苔のブランド化▽柳川の豊かな農地と有明海などの基盤整備

今後とも、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。所信表明とさせていただきます。

●主な事業
▽初代柳川藩主「立花宗茂」と妻「閨千代」を主人公としたNHK大河ドラマ招致活動の継続▽市民文化会館を拠点とした文化芸術の振興▽北原白秋生誕140年記念事業▽合併20周年記念事業